

CASBEE-建築(新築)2016年版
 (仮称)長岡京市神足稲葉マンション計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート 実施設計段階									
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄			評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質									3.2
Q1 室内環境						0.40			3.6
1 音環境					3.0	0.15	3.2	1.00	3.2
1.1 室内騒音レベル					-	-	3.0	0.50	
1.2 遮音					3.0	1.00	3.5	0.50	
1 開口部遮音性能					3.0	1.00	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		RC造厚さ180mm			3.0	-	4.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		遮音性能の高いフローリングを採用			3.0	-	4.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音					3.0	-	3.0	-	
2 温熱環境					-	0.35	4.0	1.00	4.0
2.1 室温制御					-	-	4.0	1.00	
1 室温					-	-	4.0	1.00	
2 外皮性能		断熱等級4としている			-	-	4.0	1.00	
3 ゾーン別制御性					3.0	-	-	-	
2.2 湿度制御					-	-	-	-	
2.3 空調方式					-	-	-	-	
3 光・視環境					3.0	0.25	3.7	1.00	3.6
3.1 昼光利用					-	-	4.0	0.35	
1 昼光率		LDKに大きいサッシを採用			-	-	5.0	0.50	
2 方位別開口					-	-	3.0	0.30	
3 昼光利用設備					-	-	3.0	0.20	
3.2 グレア対策					-	-	4.0	0.35	
1 昼光制御		バルコニー及びカーテンを設置			-	-	4.0	1.00	
3.3 照度					-	-	-	-	
3.4 照明制御					3.0	1.00	3.0	0.29	
4 空気質環境					3.6	0.25	3.6	1.00	3.6
4.1 発生源対策					4.0	0.60	4.0	0.63	
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆の建材を全面的に採用			4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気					3.0	0.40	3.0	0.38	
1 換気量					3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能					3.0	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮					3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理					3.0	-	-	-	
1 CO ₂ の監視					3.0	-	-	-	
2 喫煙の制御					3.0	-	-	-	
Q2 サービス性能					-	0.30	-	-	3.2
1 機能性					2.4	0.40	3.8	1.00	3.6
1.1 機能性・使いやすさ					3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性		フレツ光ネクストを採用			3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応					3.0	-	5.0	1.00	
3 バリアフリー計画					3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性					1.0	0.30	2.0	0.40	
1 広さ感・景観					3.0	-	3.0	0.50	
2 リフレッシュスペース					3.0	-	-	-	
3 内装計画					1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理					3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計					3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保					3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性					3.0	0.30	-	-	3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振					3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)					3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能					3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数					3.1	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		品確法、劣化対策等級3相当の仕様としている			5.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔					2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					2.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔					3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		劣化の早いSG管等の使用なし			4.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔					2.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性					3.0	0.20	-	-	
1 空調・換気設備					3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備					2.0	0.20	-	-	
3 電気設備					3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法					3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		光ケーブルを採用			4.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			2.8	0.30	2.8	1.00	2.8
3.1 空間のゆとり				-	2.6	0.50	
1	階高のゆとり		3.0	-	3.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	-	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			2.8	1.00		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		2.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.6
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30		-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40		-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30		-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上	中高木を多数植栽している	4.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性							3.6
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.8
1 建物外皮の熱負荷抑制			4.0	0.20		-	4.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.89	4.2	0.50		-	4.2
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価							
4.1	モニタリング		3.0	-		-	
4.2	運用管理体制		3.0	-		-	
集合住宅の評価							
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水		キッチン水洗に節水器具を採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60		-	3.3
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		壁下地に府内産木材を使用、外構にインターロッキングを使用	4.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体+木軸+仕上材の構造により躯体と仕上材の分別が可能	4.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20		-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	1.00		-	
3	冷媒		-	-		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.6
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルコストCO2排出量が一般的な建物以下	4.5	0.33		-	4.5
2 地域環境への配慮			3.2	0.33		-	3.2
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制	管理車両や車寄せスペースを確保している	5.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制	大規模な粗大ごみ置場を設置している	5.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33		-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	1.00		-	
2	振動		-	-		-	
3	悪臭		-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制		3.0	-		-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			4.4	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光ガイドラインチェックリスト過半を満たし広告物照明なし	5.0	0.70		-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	